

# 一 般 質 問 通 告 書

平成 27 年第 3 回定例会

順番	議席 番号	氏 名	発 言 事 項	要 旨	答 弁 を 求める者
1	3	濱 田 洋 一	<p>1 第一次産業の現状と六次産業化への取り組みについて</p> <p>2 自主防災組織等について</p> <p>3 教育行政について</p>	<p>(1) 専業・兼業戸数を農業者、漁業者別に伺いたい。</p> <p>(2) 農地中間管理事業について、現在、個人・地域での貸借成立事例があるか。 また、推進策としてどういう政策を実施されているか伺いたい。</p> <p>(3) 農林水産業の振興策として六次産業化への具体施策を伺いたい。</p> <p>(4) 農林水産業者における阿久根市物産品販路拡大事業等について実績を伺いたい。</p> <p>自主防災組織と共助の基盤づくり事業の現在の組織数及び今後の課題・取組について伺いたい。</p> <p>学校規模の適正化のあり方をどのように考えているか伺いたい。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長・教育長</p>
2	2	渡 辺 久 治	<p>1 市民の区加入状況について</p> <p>2 川内原発の再稼働について</p>	<p>(1) 区に加入していない住民はどれくらいいるのか。 市のこれまでの区への未加入者数の推移及び現在の地域別・年代別の未加入者数。</p> <p>(2) 住民が区に加入していないことで生ずる行政上の問題は。</p> <p>(3) 加入促進のための方針及び対策は現在どのようなことを行っているか。</p> <p>(1) 再稼働が始まった今、老朽化が進む原発の安全性が懸念される。「原発廃炉 40 年ルール」にのっとり、期限がきた原発は即廃炉にすべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 再稼働が始まった今、国や県</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

				<p>の主導の下、避難場所・避難ルートを確認し、実効性のある避難訓練を早急に実施すべきと考えるがどうか。</p> <p>(3) ほとんど全域が、原発から半径30kmに入る阿久根市として、国や九州電力から、その保障として優先して支援を受けるべきと考えるがどうか。</p> <p>(4) 以上を踏まえ、阿久根市としての要望を国に対して提言すべきと考えるがどうか。</p>	市	長
3	10	大田重男	<p>1 農業振興について</p> <p>2 空き家対策について</p>	<p>(1) 年度別の新規就農者の推移はどのような状況か。</p> <p>(2) 新規就農者の支援事業終了後、独立し一定程度の収入が上がるような仕組みはできないか。</p> <p>(3) 生産農家の収益が上がるように物産館をつくる考えはないか。</p> <p>(1) 平成24年度に空き家の調査をされたが、その後、具体的な方策ができてきているのか。</p> <p>(2) 危険な空き家を解体するに当たって、補助制度はないか。</p> <p>(3) 空き家を利活用するために、市が窓口となって空き家バンクを創設する考えはないか。</p>	市	長
4	8	野畑直	<p>1 花火大会の実施時期について</p> <p>2 7月に実施されたプ</p>	<p>花火大会の実施時期を昨年より変更し、今年は9月26日実施の予定となっている。しかしながら、市民の声として「子どもが、花火大会を目的に帰郷したが、夏になかったので楽しみがなくなった」との意見。また「花火は夏の風物詩であると思う。これまでどおり8月の初旬に実施してもらいたい」との要望もある。もとに戻すことはできないか。</p> <p>阿久根市民以外にも販売された</p>	市	長

			<p>レミアム付き商品券の販売について</p> <p>3 グループタクシーの利用状況と交付要件について</p>	<p>と聞いたが、阿久根市を含めた近隣自治体ごとの購入状況と、どのような方法で販売されたか伺いたい。</p> <p>(1) これまでの利用者の反応と交付要件の距離別交付者数及びその金額について利用状況を伺いたい。</p> <p>(2) 利用券の交付要件として、自宅から一番近い駅やバス停まで、1 km以上距離がある方となっているが、この基準となる考え方を教えていただきたい。</p> <p>(3) 原則3人以上のグループをつくり、利用券の交付を受け、グループ員で利用することになっているが、一人では交付されないか。</p> <p>(4) 同じ市民でありながら居住地によってその恩恵が受けられないことに不公平感を感じる。一人暮らしの高齢者への対応を含めて交付要件を見直す考えはないか。</p> <p>(5) 予算に対する執行率を伺いたい。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>
5	1 2	牟田学	<p>1 災害時の対応について</p> <p>2 2020年に開催される鹿児島国体について</p> <p>3 北薩広域行政事務組合の新焼却炉建設につ</p>	<p>(1) 災害時の危機管理について</p> <p>(2) 関係機関との連絡網について。またその対処のあり方</p> <p>(3) 災害時における消防分団の備品について</p> <p>(1) ボクシング競技会場に確定したが、準備室の設置はいつか。また所管課はどこになるのか。</p> <p>(2) 選手強化のために、リングの購入は考えないか。</p> <p>(3) 鶴翔高校にボクシング部の設置を考えないか。</p> <p>構成市町の理事として、新焼却炉建設の阿久根市負担分の財</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市長・教育長</p> <p>市 長</p>



			<p>2 旧国民宿舎あくねの移譲による本市の活性化の取り組みについて</p> <p>3 笠山観光農園周辺の整備について</p>	<p>備が必要と考えるが、今後の対策は。</p> <p>(1) 応募申し込みについて ア 応募受付期間が終了したが、応募者の状況は。 イ 譲渡条件である施設の建て替えの努力目標と必要義務について</p> <p>(2) 隣接する老人福祉センターの取り扱いについて 観光農園から笠山山頂への登山道の整備及び山頂周辺の整備ができないか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長・教育長</p>
8	7	竹原恵美	<p>1 市民交流センターについて</p> <p>2 事業への市民の意見反映について</p> <p>3 市民参画について</p> <p>4 原発災害時の避難計画について</p>	<p>(1) 設計変更内容についての説明を求める（変更内容・これからの方針・全事業費の見込みと補助金の額、比率を含む）。</p> <p>(2) 市民への説明会はいつ開催し、その意見は計画に反映されるか。</p> <p>市民交流センター、うみ・まち・にぎわい再生整備計画での市民からの意見聴取と市長の諮問機関である委員会の意見聴取、それらの計画への反映についてどのような方針をもっているか。</p> <p>(1) 地方創生総合計画策定において、市民参画の現状、周知の方法、問題点、また、これから市民参画をどのように進めていくか示されたい。</p> <p>(2) 阿久根駅指定管理者募集・旧国民宿舎民間譲渡についての当初計画から現状・予定などを時系列で説明されたい。</p> <p>(1) 医療施設・福祉施設の避難計画策定状況の説明、施設スタッフとその家族の安全確保は図られているか。</p> <p>(2) 市職員で市民の避難誘導・避難所での職務に当たる者の人員</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

				把握・配置計画はできているか。また、その家族の安全確保は図られているか。		
9	14	山田 勝	1 空き家等対策特別措置法について  2 番所丘公園の管理について  3 阿久根の創生と職員の取り組みについて	(1) 法律の概要を具体的に教えてほしい。 (2) 阿久根市の空き家の実態の把握をしているのか。 (3) 阿久根市ではいつから実施するのか。 (1) 指定管理者の管理の範囲はどこまでか。 (2) 6月議会の現地調査で公園が管理されているとは感じない状況であったが、9月1日に行ってみて、公園全体の雑草、特にコスモス園の状態は管理されているとは到底思えない。市長はどのような状態の公園を目指しているのか。 (1) 阿久根市も戦後70年が経過し、市民と一緒に「戦後70年記念誌」をつくり、阿久根の創生に生かす考えはないか。 (2) 職員の取り組みと職員研修のあり方について	市 市 市 市 市 市	長 長 長 長 長 長
10	1	白石 純一	1 あくね遺産の件	(1) あくね世界遺産について ア 阿久根砲、とっぽどんの墓など16世紀ポルトガル由来の歴史遺産プロモーションや、イワシを名産とする同国との交流を図れないか。 イ 河南家起源とも推測される中国河南省汾陽市や、謝文旦が文旦を持ち込んだルーツとも考えられる台湾文旦名産地の台南市善化区や麻豆区などと姉妹都市交流を計画できないか。 (2) あくね文化遺産について ア 阿久根を代表する祭り、旧3月10日を内閣府が進める	市 市	長 長

				<p>阿久根のふるさと休日（阿久根の豊かな歴史を学び先祖を敬う日）にすることはできないか。</p> <p>イ 江戸時代より3月10日宴の舞台でもあった阿久根大島の歴史をさらに広報し、観光地としての3シーズン化を図れないか。</p> <p>ウ 寺島宗則旧家の整備、記念館などの計画は進められないか。</p> <p>エ 黒之瀬戸を詠んだ万葉集が日本最南端であることを強くPRし、観光資源として育てる方策は考えられないか。</p> <p>オ 八丈島ほか伊豆諸島で生産される焼酎のルーツが阿久根であることから、伊豆諸島との焼酎交流を築けないか。</p>		
			2 おれんじ鉄道の件	<p>(3) あくね産業遺産について 倉津港、田代鉦山、焼酎蔵、大川トンネルなどあくねの産業遺産として保存、活用できないか。</p> <p>(1) ななつ星のおれんじ鉄道乗り入れ、阿久根駅停車について ア ななつ星が来年3月からおれんじ鉄道に乗り入れると聞いているが、決定していることか。 イ 阿久根駅など阿久根市内の駅には停車予定はないか。 ウ 阿久根駅停車の誘致活動はしないか。</p> <p>(2) 映画RAILWAYS第3弾について ア 肥薩おれんじ鉄道を舞台にした映画RAILWAYS3の構想があり、間もなく撮影開始との話を聞いたが、事実</p>	市	長
					市	長
					市	長

				<p>か。</p> <p>イ 市として、阿久根市内でのロケ誘致活動、資金的協力、市民への協力依頼は考えられないか。</p>		
			3 市有公共施設の耐震性の件	<p>(1) 市民会館、市立図書館について</p> <p>耐震診断はなされているか。なされている場合は結果をI s値に基づき御教示いただきたい。</p> <p>(2) その他市有公共施設について</p> <p>ア 2階建て以上の市有の公共施設で使用頻度の高いものについて、耐震診断を実施したもの、していないもの。実施したものでI s値0.6以下のもの、0.3以下のものを御教示願いたい。</p> <p>イ これら施設の耐震工事には国の資金を活用できないか。</p>	市	長
			4 旧国民宿舎の件	<p>公募について</p> <p>応募、審査状況について御教示いただきたい。</p>	市	長